

環境経営レポート



第13版 《R4.5～R5.4》



目次

1. 組織の概要	1
2. 実施体制	1-1
3. 環境経営方針	2
4. 環境経営目標	3
5. 環境経営目標とその実績、過去推移図表	3,4
6. 環境経営計画の内容とその取組結果 及びその評価と次年度の取組内容	5
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認結果 並びに違反、訴訟等の有無	6
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	7
9. 産業廃棄物関係保有許可の内容	8
10. 受託した廃棄物の処理量	9
11. 産業廃棄物の処理フロー表	9
12. 施設等の状況	10

令和5年8月1日

株式会社 浜松容器

1. 組織の概要

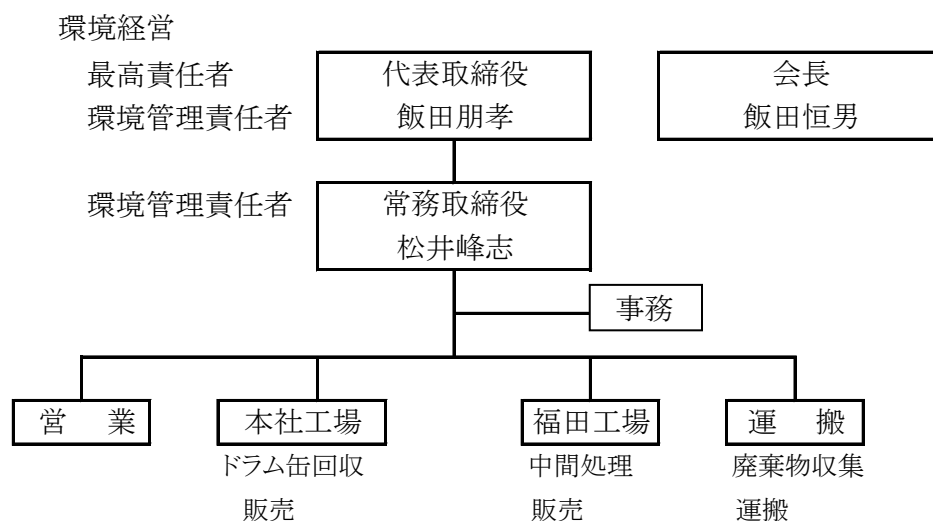
- (1) 会社名 株式会社 浜松容器
- (2) 代表者 代表取締役 飯田 朋 孝
- (3) 所在地 本社 〒430-0841 静岡県浜松市南区寺脇町1589
(TEL) ; 053-441-3951 (FAX) ; 053-441-3947
- 福田工場 〒437-1218 静岡県磐田市南田伊兵衛新田885-21
(TEL) ; 0538-58-3121 (FAX) ; 0538-58-3122
- 福田工場倉庫 〒437-1218 静岡県磐田市南田伊兵衛新田131
- (4) 資本金 300万円
- (5) 法人設立 平成2年07月 「有限会社浜松容器」設立
- (6) 許可内容
 - 産業廃棄物収集運搬業, 開始:平成5年10月5日, 許可の有効期限:令和5年6月28日～令和10年6月27日, 許可番号:静岡県02201009269号
 - 産業廃棄物収集運搬業, 開始:平成10年6月11日, 許可の有効期限:令和5年6月24日～令和10年6月23日, 許可番号:愛知県02300009269号
 - 産業廃棄物処分業許可, 開始:平成10年5月26日, 許可の有効期限:令和5年6月23日～令和10年6月27日, 許可番号:静岡県02221009269号
- (7) 決算期 年1回 5月1日～翌年4月30日
- (8) 事業の内容
 - 産業廃棄物収集運搬業及び販売
 - 空ドラム缶の回収と再生品の販売

	[本]	R4年
ドラム缶取扱量		12,000
- (9) 年間売上高 123百万円 (R5年 4月決算)
- (10) 従業員数 全社 7名 (5年 8月現在)
- (11) 環境保全関係の責任者 担当責任者 飯田朋孝
及び担当者連絡先 Email: iida@hamamatsuyouki.co.jp
- (12) 対象範囲(認証登録申請の範囲)
- 1.事業の内容 産業廃棄物の収集運搬及び処分業並びにドラム缶買取販売を業とする。
- 2.レポートの対象期間 令和4年5月～令和5年4月
- 3.発行日 令和5年8月

2. エコアクション21実施体制

令和5年 5月1日

株式会社 浜松容器



役割・責任・権限	
代表者 (社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、制定並びに見直し 環境管理責任者を任命 環境方針・環境目標の決定並びに見直し 活動計画書の承認 環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源(人材・設備、資金)の 緊急事態発生時の総括
環境管理 責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムを確立し、実施・維持管理を継続的に運用 環境方針、環境目標、環境活動計画の立案 環境活動計画の進捗状況把握と社長への報告 環境関連法規等の把握と管理 環境経営システムに関する規定類の整備 環境関連教育及び訓練の計画書策定と統括 緊急事態発生時の対応実施と報告 問題点発生に対する是正及び予防措置の対応指導 社長による環境経営システムの見直しのための情報を提供 運用管理、監視、測定、記録管理
部門管理 者	<ul style="list-style-type: none"> 部門の環境目標を把握し、計画を推進する。 必要とする資源について上申し、実施する。
各担当者	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動計画及び環境への取組の実施

3 環境経営方針

基本理念

株式会社浜松容器は、廃棄物収集運搬業及び中間処理業を通して、地球環境問題への取組が、最重要課題と認識し、全社員が一丸となって、環境への負荷軽減に努めます。

環境活動基本方針

我社は、基本理念の実現に向けて以下のことを基本方針とします。

- (1) 受託した産廢の再資源化に取組み、リサイクル率の向上を図ります。
- (2) 廃棄物排出事業者への情報提供や分別の指導などに努めます。
- (3) 収集・運搬車両のエコドライブを実践し、省エネと排気ガスの抑制に取組み、二酸化炭素の削減に努めます。
- (4) 当社の事業に関連する環境の法規制を遵守します。
- (5) 環境経営の継続的な改善をします。
- (6) 最新の公害防止技術・環境保全技術の導入に努めます。

平成23年3月29日 制定
令和2年5月1日 改定 Ver.4

代表取締役社長
飯田朋孝

4.環境経営目標

(1)環境経営目標

前年度実績を基準として、下表の通りと致しました。

かつては増加したがガソリン使用量も前年比0.5%減を目標にしました。収集量及び再資源化等量の増加目標は前年比2%増としています。尚、温室効果ガスの排出係数は、電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)－R1年度実績－R3.1.7環境省・経済産業省公表の鈴与商事㈱の調整御排出係数0.537を適用しています。(今回参考値を用いましたが次回からは残渣値とします)

環境経営目標		単位	前年実績	当期目標	1年目標	2年目標	3年目標	前年目標比	
			R3.5/4.4	R4.5/5.4	R5.5/6.4	R6.5/7.4	R7.5/8.4		
1. 本来業務	収集量(自社運搬のみ)	t	1,434	1,463	1,492	1,522	1,552	+2%	
	リサイクル率	%	95.0	90%以上を目指す					
	グリーン購入		配慮した	配慮する	〃	〃	〃		
2. CO ₂ 排出量の削減		t-CO ₂	42.2	42.0	41.8	41.6	41.4	-0.5%	
	購入電力	t-CO ₂	11.7	11.6	11.6	11.5	11.5	-0.5%	
	軽油	t-CO ₂	26.0	25.9	25.7	25.6	25.5	-0.5%	
	ガソリン	t-CO ₂	4.52	4.50	4.47	4.45	4.43	-0.5%	
3. 水使用量の削減		m ³	55.0	54.7	54.5	54.2	53.9	-0.5%	
4. 一般廃棄物排出量削減		kg	90	89.6	89.1	88.7	88.2	-0.5%	
5. 産業廃棄物排出量削減	最終処分	t	17.0	16.9	16.8	16.7	16.7	-0.5%	
	再資源化等量	t	1,660	1,693	1,727	1,762	1,797	+2%	
6. 受諾した産業廃棄物の収集・運搬における環境配慮に関する項目			実施する様に努めた	実施する様に努める	実施する様に努める	実施する様に努める	実施する様に努める		

5.環境経営目標の実績

評価※1(排出量評価):B/Aが1.000以下目標達成○、1.000より上目標未達△。但し増加項目は逆。

評価※2(売上原単位評価):B/Aが1.073以下目標達成○、1.073より上は目標未達△。増加項目は逆。

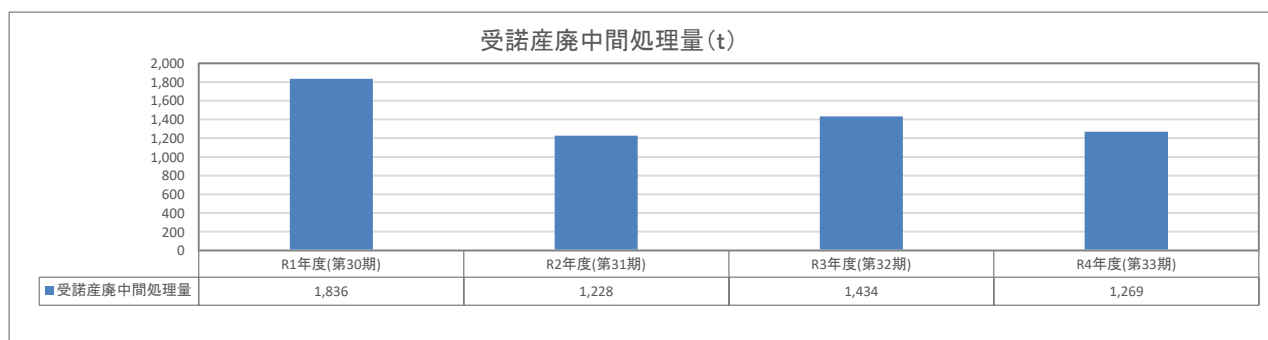
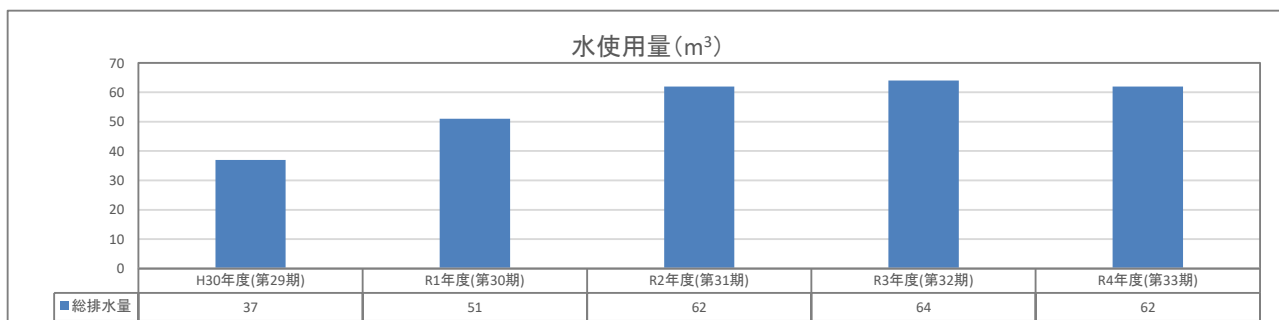
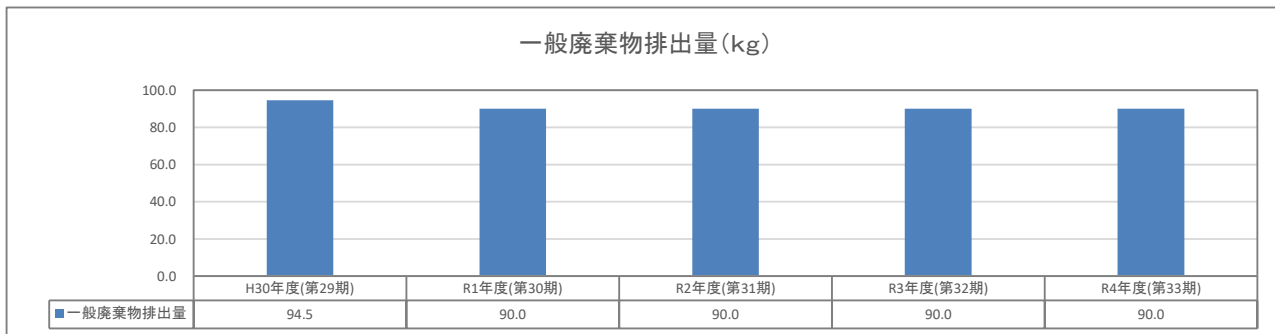
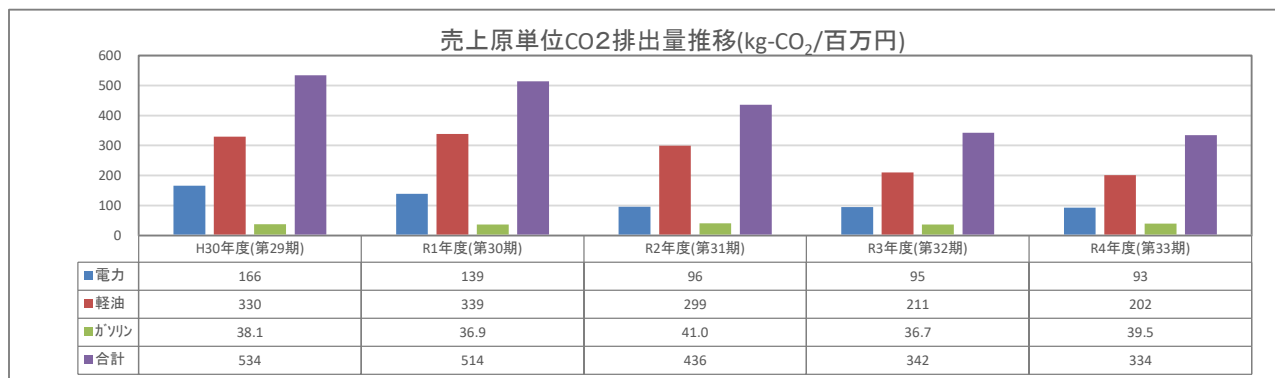
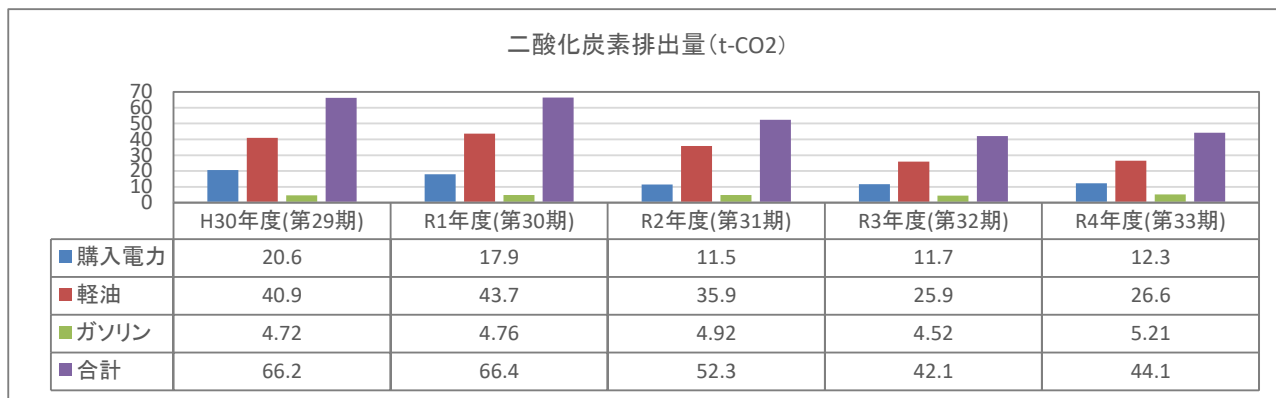
(売上基準年比=R4年度売上/R3年度売上=132/123=1.073)

環境経営目標の実績		単位	R3年度実績	当期目標 4年度A	当期実績 4年度B	B/A	評価 ※1	評価 ※2
売上高		百万円	123		132	1.073		
1. 本来業務	収集量(自社運搬のみ)	t	1,434	1,463	1,269	0.867	△	△
	リサイクル率	%	95.0	90.0	98.5	1.094	○	○
	グリーン購入		配慮した	配慮する	配慮した		○	○
2. CO ₂ 排出量の削減		t-CO ₂	42.233	42.022	44.046	1.048	△	○
	購入電力	t-CO ₂	11.7	11.6	12.3	1.060	△	○
	軽油	t-CO ₂	26.0	25.9	26.6	1.027	△	○
	ガソリン	t-CO ₂	4.52	4.50	5.21	1.158	△	△
3. 水使用量の削減		m ³	55.0	54.7	55.0	1.005	○	○
4. 一般廃棄物排出量削減		kg	90.0	89.6	90.0	1.004	△	○
5. 中間処理後の産業廃棄物	最終処分	t	17.0	16.9	20.0	1.183	△	△
	再資源化等量	t	1,660	1,693	1,331	0.786	△	△
6. 受諾した産業廃棄物の収集・運搬における環境配慮に関する項目			実施する様に努めた	実施する様に努める	実施する様に努めた		○	○

<評価>

- ・収集量減の要因…産廃業界全体が量の減少
- ・軽油増加の原因…トラックでの営業活動
- ・購入電力増要因…稼働時間増と考えられる

5-1.環境経営目標の実績推移



6 環境経営計画の内容とその取組結果及びその評価と次年度の取組内容

作成 R5.7 飯田朋孝

環境経営計画の内容	責任者	評価 ※1	スケジュール												評価内容	次年度取組内容	
			5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4			
1. 本来業務	飯田朋孝															目標値を達成	営業努力を積み重ねます。
熱回収ごみ類の収集量の拡大		○														リサイクル率80%	継続取組とする。
収集運搬も保有車両の範囲で収集する		○															継続取組とする。
2. CO2排出量の削減	飯田朋孝																
①車両燃料の効率化																	
運搬車両等社有車のアイドリング禁止		○														運搬部実施。	継続取組とする。
空ぶかし厳禁、急発進、急ブレーキの禁止		○														運搬部実施。	継続取組とする。
法定速度の遵守		○														運搬部実施。	継続取組とする。
車両ごとの燃料使用量管理する。		○														運搬部実施。	継続取組とする。
②電力の抑制																R4年度	
エアコン設定温度夏は27±1℃、冬は20±1℃の励行		○														猛暑日には温度変更	
昼休み、時間外の消灯、パソコンは待機電力		○														する日もあった。	継続取組とする。
③設備機器省エネ導入。		○														R4年度	継続取組とする。
④不要照明の消灯	○															継続取組とする。	
3. 水使用量の削減	飯田朋孝																
①節水意識の徹底		○														前年より増加	毎月メーターチェック。
②水圧栓の閉め	○														R4年度	継続取組とする。	
4. 廃棄物排出量削減	飯田朋孝																
①コピー用紙の使用量削減、裏紙使用等		○															継続取組とする。
②分別の徹底。客先にも要請する		○														R4年度	継続取組とする。
③DocuWorks導入	○															継続取組とする。	
5. 受諾した産業廃棄物の収集・運搬における環境配慮に関する項目	飯田朋孝																
①作業時間・待機時間・走行距離の短縮化		○														運搬部実施。	継続取組とする。
②収集運搬取扱量の平準化		○														運搬部実施。	継続取組とする。
③計測管理・搬入管理・適正処理の実施		○														運搬部実施。	継続取組とする。
④廃棄物排出事業者への情報提供や分別の指導	○														運搬部実施。	継続取組とする。	
6. グリーン購入への取組	飯田朋孝																
①商品はエコマーク商品を購入する。	○															継続取組とする。	
7. 地域のリサイクル活動応援	飯田朋孝																
①地域美化運動への参加		○														祭典での寄付。	継続取組とする。
②研修会出席等		○														講師として参加。	継続取組とする。
③コミュニケーション記録に「年月日、内容」を記入する	○															継続取組とする。	

注) 評価 ○印…取組出来目標達成 △…目標未達、より一層取組又は新規取組必要

7. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟の有無

1) 法規制一覧表

チェック日 R5.8.1

チェック担当 飯田朋孝

法規・条例	法令等の遵守内容	備考(書類等)	遵守チェック
1. 産業廃棄物の処理及び清掃に関する	産業廃棄物収集運搬業許可の届出と更新申請	更新済	レ
	産業廃棄物中間処理業許可の届出と更新申請	更新済	レ
	産業廃棄物処理施設設置の届出	浜松市の立会審査資料	レ
	廃棄物の適正な処理		レ
	産業廃棄物の適正な運用管理(産業廃棄物マニフェストを処分委託の都度公布・回収)		レ
	産業廃棄物処理状況の市への定期報告	締切毎年6/30まで	レ
2. 静岡県産業廃棄物の処理及び清掃に関する条例	産業廃棄物処理業者の責務	受託した産業廃棄物の適正処理	レ
	土地所有者の管理徹底		レ
	事業者等が行う実地の確認への協力		レ
	県外産業廃棄物の搬入の事前協議等		レ
3. 浜松市産業廃棄物の処理及び清掃に関する条例	事業者等が行う実地の確認への協力		レ
	土地所有者の管理徹底		レ
	県外産業廃棄物の搬入の事前協議等		レ
	産業廃棄物の処理状況の報告等		レ
4. 磐田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例	廃棄物の発生抑制、再利用		レ
	土地所有者の清潔保持		レ
	土地所有者の管理徹底		レ
	廃棄物発生量の減量		レ
5. 悪臭防止法	規制基準の遵守	臭気指数規制	レ
6. 浄化槽法 (福田)	浄化槽設置届	R1年度	R1年度
	清掃・定期点検・水質検査	保守点検記録	レ
7. 消防法	火災報知機の設置		レ
8. 自動車リサイクル法	自動車の所有者の責務		廃棄時
	使用済み自動車の引渡義務		廃棄時
9. 家電リサイクル法	ホームエアコン		廃棄時
10. 産業廃棄物中間処分場に係る環境保全に関する協定書: 磐田市及び解田市福田西部地区5自治会)	施設の新増設等の協議 処理量等の記録及び報告 立入調査 事故時の措置 環境美化	騒音・振動対策 悪臭・粉じん対策 廃棄物対策 交通安全面における配慮 測定実施	委託

2) 違反、訴訟等の有無

前項の表の遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。又訴訟も同様にありません。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

1)見直しに必要な情報

i 環境経営目標の達成状況	今年度は全体的に数字が増えた傾向にありました。売り上げ増にはなりましたが改善の余地があると思います。
ii 環境経営計画	レポートに記載致しました。
iii 環境関連法規等の遵守状況	問題はありません。
iv 外部コミュニケーション	外部からの苦情や要望はありませんでした。
v 環境上の緊急事態への準備	対応策は良好でした。
vi 問題の是正及び予防処置の実施	未達に終わった目標や計画については検討します。

2)代表者による全体評価

売上は前年よりも増えたが粗利面としては減っている為、廃棄物自体の回収、処理はかなり減少している。空いた時間でトラックに乗り排出事業所への顔出し等も行ってた為か軽油の使用量も増えた。弊社は自動車関係の廃棄物処理が多い為半導体における減産も直撃したので来季の動向をみながら環境目標も細かく対応して数字を出していきたい。

2023.8.1 株式会社 浜松容器

代表取締役 飯田朋孝

見直し項目	見直しの必要性	指示事項
i 環境経営方針	なし	
ii 環境経営目標	なし	
iii 環境経営計画	なし	
iv 実施体制	なし	

9. 産業廃棄物関係保有許可の内容

産業廃棄物収集運搬業			産廃の種類	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	備考	
都道府県及び政令都市	積替え保管	許可取得年月日及び有効期限	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙屑	木屑	繊維屑	動植物性残渣	ゴム屑	金属屑	コンクリート陶磁器ガラス屑	鉍砕	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ばいじん	令第2条第13号廃棄物	動物系固形不要物	詰替え保管施設の所在地及び面積許可条件等	
静岡県	有	無	平成5年10月5日	第02201009269号																					
			令和5年6月28日～令和10年6月27日																						
愛知県	有	無	平成10年6月11日	第02300009269号																					
			令和5年6月24日～令和10年6月23日																						

産業廃棄物処分業			産廃の種類	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	備考	
都道府県及び政令都市	積替え保管	許可取得年月日及び有効期限	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維屑	動植物性残渣	ゴム屑	金属屑	コンクリート陶磁器ガラス屑	鉍砕	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ダスト類	令第2条第13号廃棄物	動物系固形不要物		
静岡県	有	無	平成10年5月26日 令和5年6月28日～令和10年6月27日	第02221009269号																					
設置場所		静岡県磐田市南田伊兵衛新田885-21																							
事業の範囲	許可条件	無	圧縮施設	適用廃棄物																					
	処理能力t/日																								
	許可条件	無	圧縮梱包施設	適用廃棄物																					
	処理能力t/日																								
	許可条件	無	破碎施設	適用廃棄物																					
	処理能力t/日																								
	許可条件	無	減容固化施設	適用廃棄物																					
	処理能力t/日																								
	許可条件	無	減容固化施設	適用廃棄物																					
	処理能力t/日																								

10. 受託した廃棄物の処理量

				R4.5/R5.4	R3.5/R4.4	R2.5/R3.4	
処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等		処理量t	処理量t	処理量t	
収集運搬	廃プラ	中間処理		1,269	1,434	1,229	
	廃プラ	直接最終処分場に搬送					241
収集運搬量合計				1,269	1,434	1,470	
中間処理	廃プラ	選別・破砕		9	5	1	
	廃プラ	圧縮・梱包		1,139	1,459	1,061	
	廃プラ	減容・固化		203	213	167	
うち再資源化等	廃プラ	選別・破砕		9	5	1	
	廃プラ	圧縮・梱包		1,119	1,442	1,043	
	廃プラ	減容・固化		203	213	167	
	再資源化等量小計				1,331	1,660	1,211
中間処理合計				1,351	1,677	1,229	
中間処理後の産業廃棄物	最終処分	廃プラ	管理型最終処分場(中間処理後の残差)	20	17	17	
	再資源化等	廃プラ、紙類、金属等	セメント燃料、固形燃料、ボイラー燃料、資源売却等	1,331	1,660	1,508	
		再資源化等量小計		1,331	1,660	1,508	
中間処理後処分量合計				1,351	1,677	1,525	
リサイクル率				98.5%	99.0%	98.9%	

11. 産業廃棄物の処理フロー表

産業廃棄物の種類	処理工程	再利用目的・再処理業者
①廃プラスチック類	分別解体	石炭代替燃料(セメント製造工場等) RPF原料(RPF業者) 有価物(プラ再生業者)
	破砕	
	圧縮梱包	
②金属くず	分別解体	金属再生原料(鉄屑業者)
	破砕	
	破砕	
③ガラス、コンクリ、陶磁器屑	分別	再生原料化(砕石処分業者)
	破砕	
④紙屑	分別	古紙原料(古紙業者)
⑤木屑	分別	チップ原料(木屑処理業者)
⑥繊維くず	分別	石炭代替燃料(セメント製造工場等) RPF原料(RPF業者)
	破砕	

12. 施設等の状況

1) 収集運搬関係(運搬車両)

車両番号	車名	最大積載量kg	燃料	管理者名	車検有効期限	初度登録
浜松301ひ7857	スズキ	社用車	ハイオク	飯田朋孝	R6.12.24	H29.12
浜松301む8585	スズキ	社用車	ガソリン	飯田朋孝	R7.3.22	R2.3
浜松800さ4541	日野	パッカー車	軽油	松井峰志	R6.4.13	H13.04
浜松100す3385	日産	4t 平	軽油	松井峰志	R6.6.10	H18.06
浜松100さ9919	いすゞ	2t 平	軽油	松井峰志	R6.5.30	H11.05
浜松11そ8579	日産D	2tユニック	軽油	松井峰志	R6.2.1	H08.09
浜松11そ8534	いすゞ	4tフックロール	軽油	松井峰志	R5.11.13	H08.11
浜松100す2475	日産D	4tフック	軽油	松井峰志	R6.1.30	H17.12
浜松100せ5203	いすゞ	2t 平	軽油	松井峰志	R6.7.30	H14.01

重機一覧

使用場所	メーカー	仕様	燃料の種類	管理者
福田工場 又は 福田工場倉庫	トヨタ	フォークリフト	バッテリー車	飯田朋孝
	トヨタ	フォークリフト	バッテリー車	飯田朋孝
	トヨタ	フォークリフト	バッテリー車	飯田朋孝

2) 処理施設関係

施設の種類の	処理能力		
破碎施設 設置場所 静岡県磐田市伊兵衛新田字汐風除885番21 設置年月日 平成20年6月6日 機種名 消費電力 45 kW	廃プラスチック類	2.16t/日	(8時間)
	金属屑	6.96t/日	(8時間)
	ガラ・コン・陶磁器	6.16t/日	(8時間)
	紙屑	1.92t/日	(8時間)
	木屑	3.44t/日	(8時間)
	繊維屑	0.80t/日	(8時間)
圧縮施設 静岡県磐田市伊兵衛新田字汐風除885番21 設置年月日 平成15年6月27日 機種名 消費電力 4.0 kW 4.27	廃プラスチック類	20.61t/日	(8時間)
	紙屑	28.36t/日	(8時間)
圧縮梱包施設 設置年月日 平成18年2月9日 消費電力 37 kW	廃プラスチック類	17.76t/日	(8時間)
	紙屑	29.60t/日	
減容固化施設 静岡県磐田市伊兵衛新田字汐風除885番21 設置年月日 平成23年2月17日 機種名 消費電力 7.5 kW	廃プラスチック類	1.28t/日	(8時間)
	紙屑	0.77t/日	(8時間)
減容固化施設 静岡県磐田市伊兵衛新田字汐風除885番21 設置年月日 平成25年5月17日 機種名 消費電力 kW	廃プラスチック類	1.51t/日	(8時間)

3) コンテナ保有量

1.3m ³ コンテナ	8
2m ³ コンテナ	44
3m ³ コンテナ	22
8m ³ アームロール	11
合計	85

4) ドラム缶関連機械設備について
 中古品の集荷及び再生缶の販売を業務
 とし、ドラム缶の加工設備は無く、専門業者
 に再委託している。